

「研究」で暮らしに笑顔を
明るい未来を切り拓く 世界をリードする魅力ある大学へ

なごや先端研究開発センター長 ご挨拶



理事・副学長(研究)
なごや先端研究開発センター長
今泉 祐治 (Imaizumi Yuji)

名古屋市立大学では、令和5年12月より新たに「なごや先端研究開発センター」を開設しました。「国際的な研究拠点の形成」、「多様な臨床研究の活性化」、「世界レベルの研究者の育成」、「行政・地域課題研究の促進」を4つの柱として、社会課題を解決し、よりよい社会の構築に寄与することを目的として、「なごや共創研究基金」の活用により研究活動を推進しております。名古屋市立大学の研究力をさらに向上させ、成果を広く社会に還元することで、地域の発展に貢献するとともに、研究成果を世界に発信することで、世界をリードする大学への発展を目指します。

なごや先端研究開発センターの使命

Mission > 地域から地球規模に至る社会課題を解決し、よりよい社会の構築に寄与する



「国際的な研究拠点の形成」、「多様な臨床研究の活性化」、「世界レベルの研究者の育成」、「行政・地域課題研究の促進」を4つの柱とし、100億円規模を見込む「なごや共創研究基金」を活用して、研究力強化に努め、「世界への発信」と「地域への貢献」に取り組めます。

なごや先端研究開発センターでは、教職員、大学院生向けに、4つの柱を推進していく事業を実施しています！
研究費等の獲得のチャンス、ぜひ裏面をCheck!!

なごや先端研究開発センターの主な取り組み(研究支援事業)

当センターでは**20の支援事業**を推進しております。(下記一部抜粋)
気になる事業があれば、ぜひお問い合わせください。

支援事業がたくさん。
ぜひ活用してください!

対象者	事業内容	問合せ先
教員	卓越研究グループ支援事業 卓越かつ独創的な優れたアイデアで国際的な研究を推進するグループに対し、 <u>研究費(1,200万円/年)</u> を3年度にわたって支援します。	研究開発課 ncu-sentanrdc@sec.nagoya-cu.ac.jp
	研究代表者に対する人件費支援事業 新たに雇用する特任助教の <u>人件費を7分の5程度</u> 支援します。	
	国際的な共同研究推進のための派遣・招へい支援プログラム 国際的な共同研究等を実施する教員等の海外派遣および海外大学等の研究者招へいに関して <u>上限100万円</u> を支援します。	国際課 ryugaku@sec.nagoya-cu.ac.jp
臨床研究を行う方	医師主導治験実施支援 市大病院主導の医師主導治験を実施する医師・歯科医師に対し、 <u>研究費(1億円/件)</u> を支援します。	医学研究推進課 senryaku@med.nagoya-cu.ac.jp
	臨床研究の実施奨励 臨床研究法上の臨床研究を新たに主導的に実施する場合、 <u>研究費(50万円/件)</u> や論文投稿料(<u>50万円/件</u>)を支援します。 また、それ以外の臨床研究を新たに主導的に実施する場合、 <u>研究費(15万円/件)</u> を支援します。	
	附属病院群の特色ある取組み支援 各病院(市大病院を除く)の特色ある取組の実施にかかる経費(<u>最大1,000万円/件</u>)を支援します。	
大学院生、ポスドク、研究医等	なごや共創研究基金奨学金 博士学位の取得をめざす大学院生に給付型奨学金を <u>半期あたり25万円(1年度あたり最大50万円)</u> 支援します。	学生課 scholarship@sec.nagoya-cu.ac.jp
	メディカルスタッフである大学院生への補助制度 メディカルスタッフである大学院生に対し、年20人を上限として授業料(<u>50万円</u>)を補助します。	医療人育成課 ikusei01@sec.nagoya-cu.ac.jp

公募要項等をよくご確認願います。また、予算状況により内容が変更になる場合があります。

その他、出産、育児、介護等により研究時間の限られた研究者の研究活動を維持・促進することを目的として、研究補助や事務補助を行う研究支援員を配置する事業などがあります。当センターが推進する事業を次号以降随時紹介していきます。

公募状況

対象者	事業内容	募集期間	掲載
教員	研究代表者に対する人件費支援事業 新たに雇用する特任助教の <u>人件費を7分の5程度</u> 支援します。	R7年度分:10月4日~11月29日	イントラ>研究・産学官連携>各種研究費
	国際的な共同研究推進のための派遣・招へい支援プログラム 国際的な共同研究等を実施する教員等の海外派遣および海外大学等の研究者招へいに関して <u>上限100万円</u> を支援します。	R7年度分:11月~12月予定	イントラ>研究・産学官連携>各種研究費
	研究支援員制度の拡充 出産、育児、介護等により研究時間の限られた研究者の研究活動を維持・促進することを目的として、研究補助や事務補助を行う <u>研究支援員</u> を配置します。	R7年度分:10月~11月予定	(学外向け)ホーム>ダイバーシティ>女性研究者支援&ポジティブ・アクション>研究支援員制度

公募要項等をよくご確認願います。

名古屋市と連携した事業もスタート

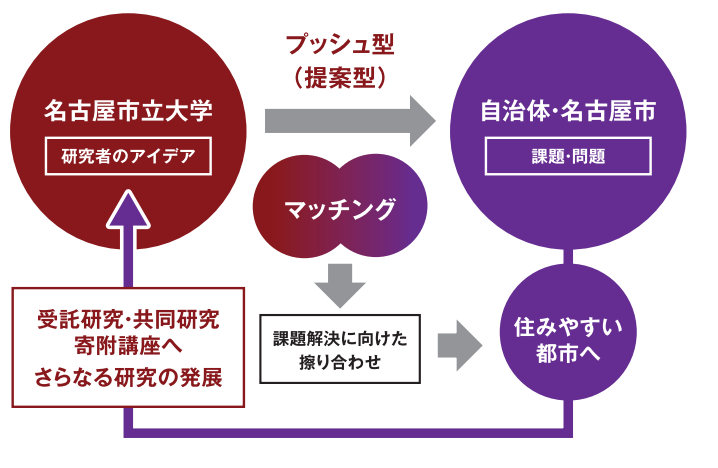
年間**100万円**の研究費を
2年度にわたって支援

子育て・キャリア支援、少子化・健康長寿、災害対策、SDGs等、名古屋市が抱えている課題は様々な分野にわたります。そんな行政課題、地域課題を本学の研究で解決するため、大学から名古屋市に提案(プッシュ)する、「**共創まちづくり研究推進事業**」がスタートしました。

採択された課題は**50課題**

採択者には1件あたり最大100万円/年の研究費が支給され、2年度にわたり研究を進めます。

詳細はこちら



令和8年度に、第2弾開始予定!

行政課題・地域課題の解決を目指し、名古屋市と協働して研究を推進してみませんか?!